

序 文

——年報36号の発刊にあたって——

経営分析の研究及びその普及をはかることを目的として1984年に設立された日本経営分析学会は、会計学領域では歴史のある学会です。その機関誌として発刊された『経営分析研究』は、経営分析に関連する研究の進展にこれまで大いに貢献してきました。2019年に日本経営分析学会は日本ディスクロージャー研究学会と統合し、日本経済会計学会に名称変更しましたが、日本経営分析学会は日本経済会計学会のソサイエティとして引き続き活動を継続しております。

学会統合後の調整作業に加えて、COVID-19禍による混乱によって、本誌の刊行ができない状況が続きましたが、この度、ようやく36号の発刊に至りました。本誌編集委員会を支えてくださった関係者の皆様には心より感謝申し上げます。

日本経済会計学会では、本誌の他、『現代ディスクロージャー研究』『Accounting Letters』を発行しております。編集委員会では、本学会が発行する2誌及び他学会の機関誌との差別化をはかるため、及び、査読プロセスの迅速化をはかるため、さまざまな規程の変更・見直し・新設を実施いたしました。本号の末尾に各種規程を掲載いたしましたので、ご照覧いただければ幸甚です。

本誌は、いわゆる実証研究のみならず、制度研究、歴史研究などについても幅広く受け入れております。また、将来の研究につながる基礎研究（探索的研究、萌芽的研究、実態調査研究、決定要因分析など）も重視しております。会員の皆様による積極的な投稿を、編集委員会一同、心よりお待ち申し上げます。

2023年6月15日

『経営分析研究』編集委員会執行部

編集委員長 浅野信博

副編集委員長 浅野敬志

奥田真也

木村史彦

